

D-Link DEM-331R データシート



D-Link DEM-331R 1000BASE-BX-U シングルモード 40 Km (TX-1310/RX-1550 nm) SFP トランシーバー

DEM-331R

D-Link DEM-331R 1000BASE-BX-U シングルモード 40 Km (TX-1310/RX-1550 nm) SFP トランシーバー

D-Link ギガビット SFP トランシーバーは、GBIC スロットを介してギガビットおよびファストイーサネットスイッチに接続します。光ファイバーまたはツイストペアケーブルを介して高速接続を提供することで、ギガビットイーサネットネットワークの拡張が可能になります。光ファイバ
トランシーバには、最大限の互換性を提供する標準デュプレックス LC
コネクタが備わっています。これらはホットプラグ可能であり、マルチソース契約 (MSA) 仕様に準拠したスモール
フォーム ファクター プラグ可能 (SFP) です。

ホットプラグ可能

すべての D-Link トランシーバーはホットプラグ可能です。システムの電源が入っているときに問題なくトランシーバを接続でき、毎回スイッチを再起動することなく簡単にトランシーバを交換できます。これにより、ネットワークを中断することなくモジュールを追加または削除できるため、メンテナンスが容易になり、ダウンタイムが大幅に削減されます。

Small Form Pluggable (SFP) パッケージ

ギガビット SFP トランシーバーは、Small Form-factor Pluggable (SFP) 設計を使用しています。これらは、データがポートからネットワークケーブルに送信される、またはその逆に送信されるために必要な信号増幅を提供します。SFP フォームファクタは、Xenpak、X2、10G XFP などの他のフォームファクタよりも小さいため、コストの削減、電力中断の削減、

およびポート密度の向上を実現できるという利点があります。

複数のアプリケーション

DEM-331R は、DEM-331T 1000BASE-BX-D シングルモード 40 Km SFP トランシーバーと連携して動作します。

DEM-300 シリーズ ファイバートランシーバのアプリケーションには、分散マルチプロセッシング、ギガビット スイッチカスケード、高速 I/O ファイル転送、バス拡張アプリケーション、チャンネル エクステンダ/データストレージなどがあります。この多用途性はネットワークの拡大にとって非常に貴重であり、ビジネスの成長に合わせてインフラストラクチャの成長を支援します。

特徴

- 最大40kmのファイバークーブル距離
- IEEE 802.3zギガビット規格に準拠
- ホットスワップ可能
- 双方向TX-1310/RX-1550nm
- MSA、RoHS準拠
- DEM-331T シングルモード 40 Km SFP トランシーバーと併用

仕様

- ホットプラグ可能: はい
- MSA準拠: はい
- RoHS準拠: はい
- 準拠規格 : IEEE802.3z
- ファイバーチャンネル FC-PI 規格: 100-SM-LC-L
- トランシーバーのタイプ: SFP
- ファイバーメディアのサポート: シングルモード
- 距離: 40KM
- 速度: 1.25Gbps
- コネクタ: シンプレックス LC コネクタ
- シングル/バイ方向: 双方向

- 波長: 1310TX/1550RX
- 出力光パワー (TX 光パワー): MAX.: +2dBm
- インターフェイス: 最小: -23 dBm
- 入力光パワー (RX 光パワー): MAX.: -3 dBm
- 感度: -23dBm
- ケーブルタイプ: シングルモード 9/125um ファイバー
- 電源: 3.3V
- 最大入力電流: 300mA
- 電力バジェット (最小電力バジェット): 11dB
- 最大電力バジェット: 18dB
- 発生熱: 1.782kj/h
- MTBF (時間): 880,000
- 動作温度: 0~70
- 保管温度: -40~85
- 湿度(動作時): 5~95
- 湿度(保存時): 5~95
- 寸法 (幅 x 奥行き x 高さ): 13.5*56.6*8.5
- 重量: 21+/-1g

[今すぐ購入](#)